

# お散歩観察会 4月のゆるりん歩き

平成19年4月28日（土） 13:00~15:00 参加者10名



天気にも恵まれ気持ちよい気候の中土壌生物を探しに出かけます。目的地は第2駐車場から少し登った場所です。落ち葉が積もり、腐葉土になっていて、いろいろな虫が見つかると思います。

途中に見つけたクマバチです。弱っているのか、道路を歩いていました。周りにもクマバチが飛んでいて、気をつけて歩きます。



目的地に着きました。講師の山本さんから今日使う道具の説明をして貰います。大きなザル網に大きなタッパー。そして吸虫管です。まずはザルに土を入れます。ザルを振ってタッパーの中に落とします。



タッパーの中には土と一緒に網の目を通った小さな虫たちが沢山います。ピンセットで摘んでみたり、虫眼鏡で観察してみたりします。じっくりと観察するためには、吸虫管を使ってガラス管の中に閉じこめてから観察します。



吸虫管の使い方は、2本チューブが出ている片一方の吸い口を咥え、もう一方を虫の近くに持って行きます。そして、チューブを吸い込むと、管の中にもう一方のチューブから虫が吸い込まれます。なかなか吸い込む感覚が分かりづらく、苦労していました。



反対側の土も採取してみます。似たような虫たちがみられました。今日の参加者以外にも、遊歩道の近くで行っていたため、当日公園へ遊びに来ていた家族と一緒に虫を観察していたり、採取の仕方を学んだりする人もいました。何カ所か土を採取して観察した後、都市環境学習センターに帰って顕微鏡で土壌生物を見ることにしました。

顕微鏡では、アルコールに漬けたノミやダニなどが見ることができました。ピントを合わせるのが難しいので、講師の山本さんに合わせてもらい、のぞいてもらいました。



土の中の  
いきもの



今日の観察会では総合公園の自然の一部を知ることが出来ました。普段は気にしない土の中には、虫たちが生活していることが分かりました。

